



**Hewlett Packard
Enterprise**

Certified Data Center Expert <含認定試験>

データセンター・エキスパート(CDCE)認定コース
(HK260S)

【CDCE資格とは】

CDCEは全世界で有効な、データセンターのファシリティについての高度な専門知識を有することを証明するベンダーに依存しない資格です。

日本においては当社の研修でのみ取得可能です。

有効期限は、3年です。期限切れの期日は、認定証の下の方に記載されます。

なお、有効期間内にCDCE再試験を受験して合格することで資格を更新できます。

更新すると、有効期間は3年間延長されます。

コース概要

データセンタープロジェクトの構想、計画、設計、構築、運用、撤去の各ライフサイクルにおける詳細な実施項目や着眼点を、順を追って習得します。

併せて、ANSI/TIA-942におけるTier4レベルデータセンターの主要な要件についても学ぶことができます。また、それらを演習とディスカッションを通じてシミュレーションすることにより、データセンターのマネジメントに必要なエキスパートレベルの知識を習得できます。

演習とディスカッションでは、データセンターのライフサイクル、サイトの検証、構築プロジェクトの調整などを、習得します。

Tier4レベルデータセンターにおける設計や運用のプランを検討する課題もあります。

受講者どうしでのグループを組み、個人あるいはグループに割り当てられたケースを基に演習を行い、その結果を元にディスカッションすることで、より深い理解ができるようになります。

データセンターファシリティの企画・構築や事業計画をご担当する方向けのコースです。

コース最終日に実施されるデータセンター・エキスパート認定試験に合格すると、CDCE™: Certified Data Center Expert資格が取得できます。

対象者

- データセンターの企画担当者、構築責任者、移行責任者、オーナー、マネージャ、コンサルタント、事業計画責任者、営業職

前提知識

CDCS(データセンタースペシャリスト認定)を取得していることが必要です

コースの目的

このコースを修了すると以下の知識が習得できます。

- データセンターのライフサイクル全般を俯瞰しマネジメントする
- データセンターの企画立案・構築計画を正しく行う
- データセンターの構築や運用立ち上げを正しく行う
- 現状のデータセンターの構成と運用を、ライフサイクル上の検討項目や実施項目と対比して、不足部分や改善の方向を見極めることができる

日数(開始時間 ～終了時間)

5日間(10:00~18:00)

受講料

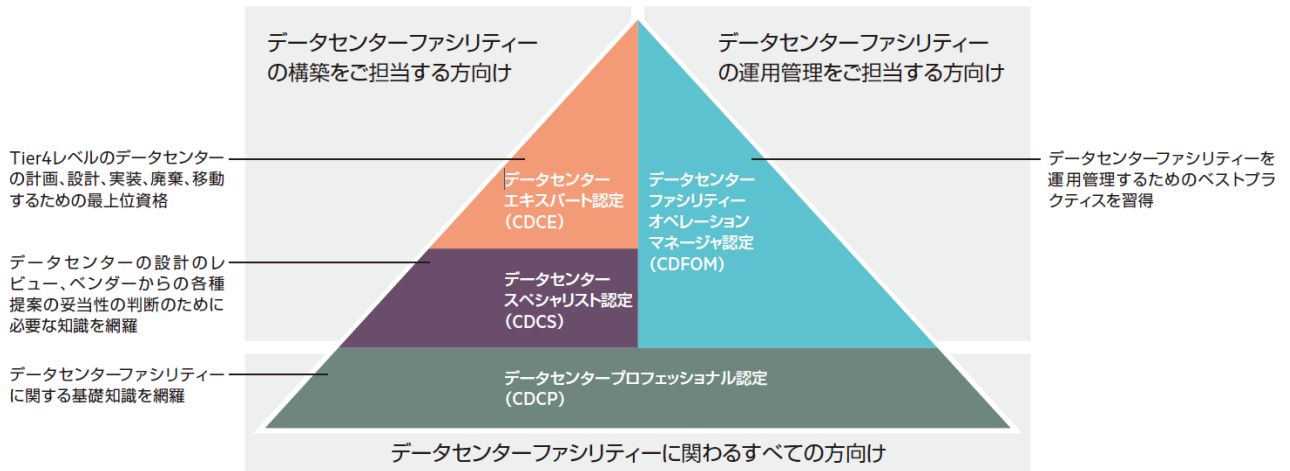
410,000(税抜)

Certified Data Center Expert<含認定試験>

コース内容

1. データセンターのライフサイクル
2. 設計－準備フェーズ
3. 設計－計画フェーズ
4. 設計－設計開発フェーズ
5. 構築－調達フェーズ
6. 構築－建設フェーズ
7. 構築－設備工事フェーズ
8. 構築－機器検査とシステム検証
9. 構築－引渡し
10. 撤去－計画フェーズ
11. 撤去－退役フェーズ
12. 撤去－終了フェーズ
13. CDCE試験対策
14. CDCE試験
記述式
選択式

データセンターファシリティ認定資格体系



コースフロー



コースの改善、品質向上のため、内容は予告無く変更されることがあります。

お問い合わせ・お申込はHPE教育サービス受付へ

0120-929176 月～金 9:00～12:00/13:00～17:00(土・日、祝祭日、年末年始および5/1を除く)

dl1.cec@hpe.com (e-mail)

HPE教育サービスの詳細は、<http://www.hpe.com/jp/education>